

JIS

電 気 絶 縁 油

JIS C 2320 : 1999

(2004 確認)

平成 11 年 2 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

まえがき

この規格は、工業標準化法に基づいて、日本工業標準調査会の審議を経て、通商産業大臣が改正した日本工業規格である。これによって JIS C 2320 : 1993は改正され、この規格に置き換えられる。

JIS C 2320には、次に示す附属書がある。

附属書（規定） 電気絶縁油

なお、この規格の対応国際規格では、電気絶縁油の試料採取方法及び試験方法についても規定しているが、この規格では品質などについて規定している。試料採取方法及び試験方法については、JIS C 2101（電気絶縁油試験方法）で規定している。

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：昭和 25.7.15 改正：平成 11.2.20

官 報 公 示：平成 11.2.22

原案作成協力者：社団法人 石油学会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 電気部会（部会長 小田 哲治）

この規格についての意見又は質問は、経済産業省 産業技術環境局標準課 情報電気標準化推進室（〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1 丁目3-1）にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

電気絶縁油

C 2320 : 1999

Electrical insulating oils

序文 この規格は、対応国際規格である、

- IEC 60296:1982 Specification for unused mineral insulating oils for transformers and switchgear
Amendment No.1 (1986)
- IEC 60465:1988 Specification for unused insulating mineral oils for cables with oil ducts
- IEC 60836:1988 Specification for silicone liquids for electrical purposes
- IEC 60867:1993 Insulating liquids—Specifications for unused liquids based on synthetic aromatic hydrocarbons
- IEC 60963:1988 Specification for unused polybutenes

を元に、本体には従来日本工業規格で規定していた電気絶縁油について規定し、これらに対応する国際規格に規定されている項目については附属書として作成した日本工業規格である。

1. 適用範囲 この規格は、油入コンデンサ、油入ケーブル、油入変圧器、油入遮断器などに用いる未使用の電気絶縁油(以下、絶縁油という。)について規定する。

備考 この規格の対応国際規格を、次に示す。

- IEC 60296:1982 Specification for unused mineral insulating oils for transformers and switchgear
Amendment No.1 (1986)
- IEC 60465:1988 Specification for unused insulating mineral oils for cables with oil ducts
- IEC 60836:1988 Specification for silicone liquids for electrical purposes
- IEC 60867:1993 Insulating liquids—Specifications for unused liquids based on synthetic aromatic hydrocarbons
- IEC 60963:1988 Specification for unused polybutenes

2. 引用規格 次に掲げる引用規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの規格は、最新版を適用する。

- JIS C 2101 電気絶縁油試験方法
- JIS Z 1601 液体用鋼製ドラム
- JIS Z 1602 金属板製18リットル缶
- JIS Z 1620 鋼製ペール

3. 定義 この規格で用いる主な用語の定義は、次による。

- a) 鉱油 原油を精製したもので、炭化水素を主成分とするもの。
- b) アルキルベンゼン ベンゼン環にアルキル基をもつもの。

アルキルベンゼンには、直鎖形アルキルベンゼンと分岐鎖形アルキルベンゼンがあり、直鎖形アルキルベンゼンとは、主成分が直鎖形アルキル基をもつベンゼンであり、分岐鎖形アルキルベンゼンとは、主成分が分岐鎖形